

パソコン楽習帳

Vol.4

2001年2月1日

パソコン 資格試験

「パソコンができる」ことを証明する手段の1つが資格試験。パソコンの基本的な知識やソフトの操作、ネットワークの構築など、多くの種類の資格試験があります。基本能力を問う易しいものから専門技術者を認定する高度なものまで、難易度もさまざま。

試験名	概要	試験	問い合わせ先
情報処理技術者試験	情報処理技術者としての知識や技能を認定する国家試験。2001年度から試験内容を変更。5グループ、13種の試験を実施。	2/年	日本情報処理開発協会 情報処理技術者試験センター (? 03-3591-0421) www.jitec.jpdec.or.jp/
マイクロソフトオフィスユーザースペシャリスト(MOUS)	マイクロソフトのオフィスソフト技能検定。ExcelとWordの一般。PowerPointの上級がある。	随時	MOUS 運営事務局 (? 03-3593-2286) mous.odyssey-com.co.jp/
一太郎検定	「一太郎」の操作技術や文書作成能力、パソコン知識などを評価。1~3級。一太郎10や9など、複数のバージョンで出題。	随時	一太郎検定協会 (? 03-5412-3920) www.justsystem.co.jp/educate/exam/
ロータス認定1-2-3ユーザー検定	「1-2-3」の操作技術やビジネス図表作成能力などを評価。1~4級。	随時	ロータス認定1-2-3ユーザー検定事務局 (? 03-3524-1552) www.sikaku.gr.jp/nj/nj.html
パソコン検定認定	パソコンの一般知識やOS、インターネット、情報モラルなどについて総合的な活用能力を評価。1~5級、準1,4級。	2~6/年	パソコン検定委員会事務局 (? 03-5338-8784) www.pken.com/
パソコン利用技術者認定試験	パソコンの基礎知識からシステム運用段階に至る応用能力などについて認定。1~4級。	2/年	(社)パーソナルコンピュータユーザー技術協会 (? 03-3438-1869) naska.pcua.or.jp/
ネットワーク利用技術者認定試験	オンラインネットワークによる試験。ネットワーク利用技術・知識水準の向上を目的に実施。	24時間	〃

各試験に対するお問い合わせは各お問い合わせ先へどうぞ

インターネットやホームページをはじめたいけど、何と何が必要なの？
 全社員にメールアドレスを持たせたいなー。どうしたら？
 インターネットの手続きってどうやるの？
 料金は高いの？
 システム管理者はどうするの？
 独自ドメインってどうすれば取れるの？
 早いもの勝ちってホント？



白川OAインターネット事業部
 TEL : 05747-4-0013
 FAX : 05747-2-2008

インターネット接続サービス
ホームページ作成サービス

白川OAでは皆様のコンピュータでインターネット接続するお手伝いをしております。インターネットが使えるように設定をしたい、メールの使い方が知りたい、自社のホームページを作りたい等のご要望は上記までお問い合わせ下さい。

インターネット用語解説

プロトコル

離れたパソコン同士でデータのやり取りするための、通信手順の約束事。データの形式などで複数のプロトコルが使い分けられる。インターネットで最も基本となるのはTCP/IP

URL

ホームページなど、インターネット上のデータに与えられる住所。「アドレス」とも呼ばれる。www.yjsnet.co.jp などと、アルファベットの小文字で表記される。

HTML

ホームページを作成するための、専用の言語。フレームや文字の装飾など、多彩な表現力を実現するために、言語の規格(バージョン)は日々進化している。

リンク

ホームページの文書と文書をつなぐ、住所の指定のこと。ホームページ上に、他のページのURLを書いておき、クリックするだけでジャンプできるようにするのが代表的な使い方。

サーバー

ネット上でデータをやり取りするための窓口となるコンピュータ。各パソコンに住所を与えるサーバや、電子メールを管理するサーバなど、役割に応じていろいろある。

ドメイン名

インターネットでの、自分のパソコンの住所。一般の利用者は、インターネットの窓口となるサーバ(プロバイダー)が、たくさん持っている住所のうち、一つを分け与えてもらうという形式をとる。

インターネットを通じてデータのやり取りを行う場合、気になるのがセキュリティの問題。インターネットを通じてハッカーが侵入、などという事件も実際に起こっており、不安を感じる人も多い。この問題に関しては、暗号化の技術を中心に、現在研究が行われている最中。一般ユーザの立場としては、そんなに神経質になる必要はないが、万が一ということもある。オンラインショッピングの際のカード情報発信やダウンロードの際のウイルスの侵入には、ある程度慎重に。

ホームページのPRの仕方

検索エンジンに登録しましょう：「Yahoo!」「goo」など

印刷物を利用しましょう：封筒、名刺、チラシにURLを記載

ポータルサイトにリンク登録しましょう：取引先、商工会議所など支援機関

ネットワークを利用しましょう：同業者や地域などでネットワークを構築し、交流しましょう

『声出して入力するパスワード』
(ニュース23にて聞く)



パソコンにまつわる川柳集

パソコンを叩いて直す50代 (ソロバン人生)
 パソコンと妻子が俺を馬鹿にする (凡雅人)
 パソコンをついたてがわりにひるねかな (窓がわ族)
 使わない部長のパソコン最新型 (織知庵)
 辞表さえ電子メールで軽く出す (飛遊尊)
 パソコンで目ばかり先に年齢をとり (因津田紋太)
 マウスではなぜ動かせぬうちの妻 (新人類)
 パソコンにきょうも仕事の指示を受け (親パソコン)

インターネット
 接続手続きサービス

ホームページ
 作成&管理サービス

お問い合わせは
 白川OA / 加藤・奥村
 TEL : 05747-4-0013
 E-mail soasys@poplar.ocn.ne.jp

『IT革命』とは

やさしいITのお話

『IT』とは“情報技術（Information Technology）”の略。
ITがコンピュータの技術を発達させるために、不可欠だったということです。
インターネットこそ、ITがあちこちで話題になった源です。さらに使いやすいインターネットにするための技術の進歩にITが大きく関わっているからです。
日本のインターネット人口は現在、携帯電話による新しい利用方法が開発されたこともあって、すでに2000万人を突破しました。
インターネットは私たちに必要な情報サービスを提供するだけでなく、社会経済活動に必要な商品の取引、販売・購入、あるいはお互いの連絡といった情報の場所を提供し、企業と企業、企業と顧客が直接結びつくようになりました。電子商取引（eコマース）など新しいビジネスが生まれたり、私たちの生活スタイルを大きく変化させるようになってきました。IT革命はインターネット革命ともいえそうです。

[出典：沙羅双樹.10]

インターネットこそがIT革命の源

自己責任の時代

パソコンの修理・メンテは有料!?

パソコンが壊れたら、修理は無料？ 違います。有料です。
日本人は、こうしたお金をかけることに、「もったいない」とか、「サービスは無料が当たり前」という考え方で、まだまだ脱皮できていません。今やどこで買い求めた物でも修理に応じるサービス部門を設けています。特にパソコン関係は、こうした分野が先行していると言えましょう。
パソコンのメンテナンスを仕事とするある会社の料金表です。まだまだサービスが無料で当たり前と思っている人があったら、参考にして下さい。
もちろん、これらの料金に、ソフトや使用する機材の代金は、含まれていません。これらの料金が当たり前と考えられなかったら、愚痴を言わずに、自分でやるしかないので。買った時のまま、ただ使っているだけでは、月日の経過とともに、時代に取り残されて行きます。これらの費用をかけずに、長年、満足できるパソコンを使うには、自己責任でやっていくことです。

ウィンドウズの再セットアップ	20000 円
ウィンドウズのアップグレード	6000 円
アプリケーションインストール(1本)	5000 円
メモリーの増設	8000 円
ハードディスク増設の基本料	10000 円
CPU交換料	10000 円
1時間以内の修理	6000 円
インターネット接続、初期設定	24800 円

実際にあった話です。1年半前に買ったパソコンが故障しました。メーカーに修理を依頼するしかありません。修理費は、何と12万円。買った時は30万円程。1年半もすると、それ以上のパソコンが買い換え出来る金額です。今は、サービスにもお金を払う時代です。バブル経済が崩壊し、「自己責任の時代」と言われています。何もかも、自分のリスクとして、物事の結論を出して行かねばならない時代のことでしょう。パソコンに関しても同じです。否、もっと顕著かも知れません。キーボードにさえ触れない人は、仕事からもうリタイアでしょう。男女雇用機会均等法もあり「ちゃん、これ、ワープロで清書してね」なんて頼めません。誰かに、何かをやってもらうだけで、お金換算しなければならない時代です。趣味に使うだけでも、メンテナンスに費用がかかります。もう、どうしていいかわからない…。こうして、億劫になってゆくの、パソコンです。

[出典：美濃加茂商工会議所報]

● インターネット接続サービス

● ホームページ作成サービス



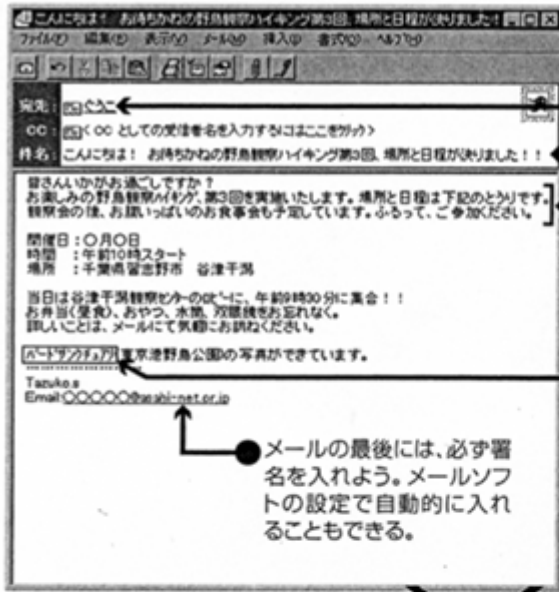
お問い合わせは 白川OA / 加藤・奥村

TEL : 05747-4-0013 / E-mail soasys@poplar.ocn.ne.jp

メール作成時の注意点

Eメールを書くときにまず気をつけたいのは、なるべく簡潔に短くまとめるということ。不必要に長すぎるメッセージは、送受信に時間がかかるしモニター上では読みにくい。ウィンドウに表示されたとき、伝えたい用件がすぐに相手の目に入るように。用件が複数あって長くなるときには、段落を分けるなど相手を読みやすくなるような配慮を忘れずに。

●送信前は……



メールソフトの機能である「アドレス帳」を使うと、間違いが防げる。

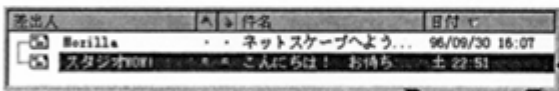
件名には用件をズバリと書こう。相手の環境によっては、件名に日本語が使用できないこともあるので注意。

メッセージは、全角35文字くらいで改行する。ほとんどの場合、改行のない文章は自動的に折り返されるが、受信側の設定によっては、横幅が数メートルもあるメッセージになってしまう。

半角カナ文字を使うと、たいいてい文字化けを起こす。ひどいときは、メール全体が意味不明な記号に変身してしまうこともある。マルつき数字などの特殊記号も使っちゃいけない。

メールの最後には、必ず署名を入れよう。メールソフトの設定で自動的に入れることもできる。

●受信すると……



受信メールの一覧に入っている状態。件名の後半が表示されず、これだけを見るとなんのメールかわからない。

●わかりにくいメールに変身



1行の幅が足りなかったため、自動的に改行されてしまった。文章がくずれて、読みにくくなっている。

半角カナ文字が完全に文字化けしている。こうなると、何が書いてあったのか推測することもできない。

インターネットのマナー/ルール

インターネットは公共の場

多くの人々が利用しているネットワークだということを忘れてはならない。ルールやマナーを守って快適に利用したい。

メールのやりとりは特に冷静に

ムツとするようなメールを受け取っても、すぐに怒りの返事を出してはいけません。よく読めばたいした内容でないことが多いものだ。

相手を尊重する

インターネット上では自由な表現が許されている。自分の考えと食い違うことがあっても、尊重し、異なる意見として認めることが大切。

パソコンのことなら 白川OAへ インターネット事業部

05747-4-0013

NEC FUJITSU IBM Apple

岐阜県商工会連合会推薦
白川町商工会推薦 ケイリマン販売指定店
白川町青色申告会推薦 N T T 取次店

有限会社 白川オフィスオートメーション
〒509-1105
岐阜県加茂郡白川町河岐1738番地 ホワイトベル2F
TEL: 05747-4-0013 / FAX: 05747-2-2008
E-Mail: soasys@poplar.ocn.ne.jp